

スマイル

Vol.32

医療法人 清梁会
高梁中央病院

〒716-0033
岡山県高梁市南町53
TEL(0866)22-3636(代) FAX(0866)22-0536(代)
<http://seiryokai.jp/takahashi>

ザンビア共和国 病院研修視察団が来院されました

5月15日、ザンビア共和国から「ユニバーサルヘルスカバレッジ(UHC)達成のための基本的保険サービスマネジメント(BHC)強化プロジェクト」研修の一環として、病院研修視察団が来院されました。昨年に続き二度目の訪問で



ディスカッションの様子

す。視察団は、州保健局臨床専門官の医師、郡保健局の医師及び専門官、国立研究開発法人国立国際医療研究センターの医師、上級研究員、保健師、JICA職員などで構成されています。アフリカ南部に位置するザンビアでは、医療費を原則無償化しているものの保健システムが十分形成されていないということで、今回は適切な医療サービスを提供するためのマネジメント能力向上を主目的とした研修でした。

日本の国民皆保険とその運用に関心があるとお聞きしたので、保険診療申請の手順や、患者が病院にどのように自己負担を支払い、病院はその不足分をどのよ

うに受け取っているのかといった内容を実際の流れに沿って体験していただきました。

また、救急搬送システムについては、救急の受け入れ体制(医師・看護師が何名でどのように行っているか)や、屋上のドクターヘリのヘリポートの活用状況などを紹介しました。

その他、透析室の水の管理や薬剤科の医薬品の管理状況、中央材料室の材料の仕分け・在庫管理なども熱心に見学されました。

今年度は2015年10月から4年間続く研修の終了年だったそうです。病院の全ての部署が整理整頓されていて在庫管理についても無駄がないことに大変興味を持った、今後ザンビアでも成人病対策として健康診断に注力していく予定なので健診センターの設備や運営方法も大変参考になった、充実した研修だったと喜んでいただきました。

日本に多くの病院がある中、研

修中に訪問する病院として当病院を唯一選んでいただき、しかも二年連続で来ていただいたこと、日本を代表して恥ずかしくない対応が出来たことを誇りに思います。更に精進を重ね、より良い病院を目指したいと思います。



透析室にて



健診センターでの説明風景



集合写真



ザンビア共和国



SEIRYO GROUP

～病院理念～

1. 安心し、納得していただける医療を提供します。
2. 心の通い合う信頼関係を築いていきます。
3. 地域の中核病院として、地域医療に貢献します。

